

令和6年度第1回公立中学校の部活動の地域連携・地域移行に係る市町担当者会議

1 日時

令和6年5月31日（金）14:00～16:30

2 会場

合人社ウェンディひと・まちプラザ

3 内容

(1) 公立中学校の部活動の地域移行に係る事業説明について

- ①国の事業（体制構築支援）
- ②県の事業（トップス広島連携研修事業）

(2) 先進事例の報告

「中学生のスポーツ・文化循環づくりに向けた和気町の取組」（岡山県和気町）

(3) 意見交換

4 参加者の声

(1) 他市町の参考となる実践、アイデア、意見等

- ・単に部活動を地域に移行するのではなく、子どもたちがスポーツや文化活動に接する場をどう提供すべきかを検討していく必要がある。
- ・自分の街の生涯スポーツという考えで実現されようとしていることが、本質に基づいた非常に理にかなった方法であると気付かされた。
- ・様々な人がもつ情報をつなぎ合わせて、指導者を見つけること。また、子どもを指導する人を募集するのではなく、子どもと一緒に活動をしてくれる人を募集するという点が参考になった。

(2) 第2回の会議で話題にしたい内容

- ・県立学校は部活動地域移行・地域連携に向けてどのような方針をもっているのか、進捗状況も含めて聞きたいです。
- ・全中の競技数減について話題になっていますが、県中体連や県中文連の現状と今後の大会運営の見通しを聞きたいです。
- ・岡山県では県教委の地域支援コーディネーターが配置されていたが、広島県においても県としての今後の方向性を示していただくとともに、様々な相談をできる場や機会を設定してほしい。